

東部大阪都市計画ごみ焼却場四條畷市交野市ごみ処理施設整備事業に係る事後調査報告書平成30年6月分の正誤表

下記のとおり、追記するとともに誤記について訂正いたします。

(誤)

表4 測定結果(熱回収施設煙道)

	項 目		計画値	1 回目	2 回目	3 回目	…	6 回目
1 号 炉	測定日			平成30年 3月20日	平成30年 4月25日			年月日
	排ガス量	湿りガス量	30,100 m ³ _N /h	23,000	17,500			
		乾きガス量 (O ₂ 12%換算値)	26,100 m ³ _N /h (20,000 m ³ _N /h)	20,400 (25,151)	14,000 (18,044)			
	排ガス 濃度 (O ₂ 12%換 算値)	硫黄酸化物	20ppm	<1	5			
		窒素酸化物	30ppm	<u>13</u>	14			
		ばいじん	10mg/m ³ _N	<1	<1			
		塩化水素	20ppm	2	4			
		水銀	0.05mg/m ³ _N	<0.003	－			
		ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/m ³ _N	0.0020	－			
2 号 炉	測定日			平成30年 2月17日	平成30年 4月9日	平成30年 6月26日		
	排ガス量	湿りガス量	30,100 m ³ _N /h	18,100	18,600	17,200		
		乾きガス量 (O ₂ 12%換算値)	26,100 m ³ _N /h (20,000 m ³ _N /h)	15,100 (12,468)	15,000 (19,500)	13,900 (17,916)		
	排ガス 濃度 (O ₂ 12%換 算値)	硫黄酸化物	20ppm	2	3	2		
		窒素酸化物	30ppm	17	14	16		
		ばいじん	10mg/m ³ _N	<1	<1	<1		
		塩化水素	20ppm	4	5	2		
		水銀	0.05mg/m ³ _N	<0.003	－	－		
		ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/m ³ _N	0.00027	－	－		

※1号炉の3回目は1回目と同様に当該月末測定のため、翌月に測定予定。

(正)

表 4 測定結果 (熱回収施設煙道)

	項 目		計画値	1 回目	2 回目	3 回目	…	6 回目
1 号 炉	測定日			平成 30 年 3 月 20 日	平成 30 年 4 月 25 日			年月日
	排ガス量	湿りガス量	30,100 m ³ _N /h	23,000	17,500			
		乾きガス量 (O ₂ 12%換算値)	26,100 m ³ _N /h (20,000 m ³ _N /h)	20,400 (15,867)	14,000 (18,044)			
	排ガス 濃度 (O ₂ 12%換 算値)	硫黄酸化物	20ppm	<1	5			
		窒素酸化物	30ppm	17	14			
		ばいじん	10mg/m ³ _N	<1	<1			
		塩化水素	20ppm	2	4			
		水銀	0.05mg/m ³ _N	<0.003	－			
		ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/m ³ _N	0.0020	－			
2 号 炉	測定日			平成 30 年 2 月 17 日	平成 30 年 4 月 9 日	平成 30 年 6 月 26 日		
	排ガス量	湿りガス量	30,100 m ³ _N /h	18,100	18,600	17,200		
		乾きガス量 (O ₂ 12%換算値)	26,100 m ³ _N /h (20,000 m ³ _N /h)	15,100 (16,107)	15,000 (19,500)	13,900 (17,916)		
	排ガス 濃度 (O ₂ 12%換 算値)	硫黄酸化物	20ppm	2	3	2		
		窒素酸化物	30ppm	17	14	16		
		ばいじん	10mg/m ³ _N	<1	<1	<1		
		塩化水素	20ppm	4	5	2		
		水銀	0.05mg/m ³ _N	<0.003	－	－		
		ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/m ³ _N	0.00027	－	－		

※1 号炉の 3 回目は 1 回目と同様に当該月末測定のため、翌月に測定予定。

※<は定量下限値未満 (平成 30 年 4 月以降の水銀を除く)であることを示す。

※水銀について平成 30 年 4 月 1 日の改正大気汚染防止法の施行により以下となる。

<は検出下限値未満であることを示す。

() は検出下限値以上、定量下限値未満を示す。